

ゆうゆうクラブ

令和4年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				・利用人数の多い日は密度が高くなることもあるが基本的には問題はない。
	②	職員の配置数は適切であるか	○				・利用定員に対して、適切な人員配置を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○		・設備上リスクのある場所には、手厚い人員配置で対応を行っている。 ・玄関前の傾斜が危険なので入り口近くに車を停めるようにする。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				・支援検討会議、活動前の打ち合わせなどを活用して定期的実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				・アンケート集計後には事業所内で共有し改善点を検討して実行している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				・法人ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・現在は外部評価は行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				・感染予防を行った上で実施している。 ・会議の中で行われている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				・定期的な利用者面談と、支援職員からの聞き取りを経て利用計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				・各利用者の特性に合わせた形で実施している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				・月ごとのプログラム会議を実施し、検討している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				・レクや外出、創作をしたりクリスマス等イベントごとにいろいろな活動を行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				・休日は、その日の利用者によって動きを変更しながら支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				・時間帯で個別活動と集団活動を分け、組み合わせ実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				・前回利用時のご利用者の様子を共有し、その日の動きの確認をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				・支援後に退勤した職員には翌日以降に引き継ぎを行っている。 ・記録を確認したり、開始前の打ち合わせで把握している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				・支援記録を活用し、職員間の情報共有につなげている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				・計画見直し時には、保護者との面談や職員からの聞き取りを定期的実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				・ガイドラインに則って支援を行っている。
関係機関 や保護者 との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				・原則として児童発達支援管理責任者が出席している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				・年間予定表をもらったり送迎時に口頭での引き継ぎを行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		・医療的ケア等の対応は行っていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				・中学部からの利用者の受け入れを実施しているため、引継ぎは主として他事業所や学校、相談支援事業所となっている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				・ご家族の許可を得た上で必要に応じて、支援内容の共有や提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		・現在は行っていない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		・感染予防のため未実施。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			・感染予防の為、参加する機会は限られている。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				・連絡帳や送迎時にやり取りをしている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			・必要に応じて実施している。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				・利用開始時には、保護者に管理者から説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				・定期的な面談に加え、希望があれば適時面談を実施している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		・保護者からの希望もなく、感染予防の為実施していない。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				・受付担当者、責任者をそれぞれ選定し、対応をしている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				・ホームページ、広報紙にて発信している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				・個人情報の管理徹底を行っている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				・それぞれに合ったコミュニケーション方法を用いている。
③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか			○		・感染予防のため未実施。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				・定期的に周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な言川練を行っているか	○				・地震、火災避難訓練・通報訓練を定期的に行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				・会議内や、全体研修の機会を活用している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				・保護者に対しては、利用開始前に身体拘束の説明を行ったうえで支援をしている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○			・保護者よりアレルギーの有無を確認し職員へ周知をしている。 ・保護者に確認をして対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				・ファイルにまとめられいつでも見れるようになっている。
感染予防	④⑭	感染防止への取組みについて、職員、子ども・保護者に周知しているか	○				・定期的な周知を行っている。
	④⑮	感染防止対策は、適切に行われているか	○				・活動中や支援前後に対策を行っている。